版番号　○○

安全データシート

作成日　20○○年○○月○○日

改訂日　20○○年○○月○○日

1. 化学品等及び会社情報

化学品の名称（日本語）	コロジオンインヒビター AQ
製品コード	CIAQ
供給者の会社名	○○株式会社
住所	○○○○・・・
電話番号	○○○-○○○-○○○○
電子メールアドレス	○○○○@○○○○.com
ファックス番号	○○○-○○○-○○○○
緊急連絡電話番号	○○○-○○○-○○○○
推奨用途	水溶性防錆剤
使用上の制限	特になし
国内製造事業者等の情報	―
備考	

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	
健康に対する有害性	
急性毒性（経口）	区分４
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分２
皮膚感作性	区分１
生殖細胞変異原性	区分２
生殖毒性	区分２
生殖毒性・授乳影響	授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分２（血液）
環境に対する有害性	
水生環境有害性　短期（急性）	区分２
水生環境有害性　長期（慢性）	区分２
注）　上記の GHS 分類で区分の記載がない危険有害性項目については、政府向けガイダンス文書で規定された「区分に該当しない」または「分類できない」に該当する。なお、健康有害性については後述の１１項に、環境有害性については１２項に、「区分に該当しない」または「分類できない」の記述がある。	
ＧＨＳラベル要素	
絵表示	
注意喚起語	警告
危険有害性情報	飲み込むと有害(H302) アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ（H317） 強い眼刺激(H319) 遺伝性疾患のおそれの疑い(H341) 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い(H361) 授乳中の子に害を及ぼすおそれ(H362)

	血液の障害のおそれ(H371) 水生生物に毒性(H401) 長期継続的影響によって水生生物に毒性(H411)
注意書き	
安全対策	使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。(P203) ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260) 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。(P263) 取扱い後は手をよく洗うこと。（P264） 眼を触らないこと。(P265) この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270) 環境への放出を避けること。(P273) 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)
応急措置	飲み込んだ場合：医療処置を受けること。(P301+P317) 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。(P302+P352) 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338) ばく露又はその懸念がある場合：すぐに救急の医療処置を受けること。(P308+P316) 口をすすぐこと。(P330) 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医療処置を受けること。(P333+P317) 眼の刺激が続く場合：医療処置を受けること。(P337+P317) 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364) 漏出物を回収すること。(P391)
保管	施錠して保管すること。(P405)
廃棄	内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門処理業者に依頼して廃棄すること。(P501)
GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の危険有害性	情報なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物（製品）の区別	混合物
化学物質・混合物（製品）名称	コロジオンインヒビター AQ
化学物質・混合物（製品）一般名称	防錆剤水溶液
化学物質・混合物（製品）慣用名	水溶性防錆剤
化学物質・混合物（製品）別名	水溶性防錆剤
化学物質・混合物（製品）を特定できる一般的な番号（CAS RN）	混合物であるため、各成分の CAS 番号は「成分及び濃度または濃度範囲」の欄に併記した。

化学物質・混合物（製品）を特定できるその他の番号	―
成分及び濃度又は濃度範囲	
組成物質（1）	亜硝酸ナトリウム（5.0%）（CAS RN：7632-00-0）
組成物質（2）	エトキシ化アルコール（C＝9～11）（3.0%）（CAS RN：68439-46-3）
組成物質（3）	2－メチル－4－イソチアゾリン－3－オン（0.20 %）（CAS RN：2682-20-4）
組成物質（4）	水（91.8%）（CAS RN：7732-18-5）
分子式 (分子量)	亜硝酸ナトリウム:$NaNO_2$（69.0） エトキシ化アルコール：―（―） 2－メチル－4－イソチアゾリン－3－オン:C_4H_5NOS(115)
官報公示整理番号（化審法）	(1)-483(亜硝酸ナトリウム) (7)-97（エトキシ化アルコール） (5)-5235(2－メチル－4－イソチアゾリン－3－オン)
官報公示整理番号（安衛法）	同上
GHS 分類に寄与する不純物及び安定化添加物	情報なし

4. 応急処置

吸入した場合	気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること。
皮膚に付着した場合	多量の水で洗うこと。 皮膚刺激または発しん（疹）が生じた場合：医療処置を受けること
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医療処置を受けること。
飲み込んだ場合	医療処置を受けること。 口をすすぐこと。
急性症状の最も重要な徴候症状	吸入：紫色（チアノーゼ）の唇や爪、紫色（チアノーゼ）の皮膚、錯乱、痙攣、めまい、頭痛、吐き気、意識喪失。 眼：目を刺激する。発赤、痛み。 経口摂取：紫色（チアノーゼ）の唇や爪、紫色（チアノーゼ）の皮膚、錯乱、痙攣、めまい、頭痛、吐き気、意識喪失。
遅発性症状の最も重要な徴候症状	全経路：心血管系、血液に影響を与え、血圧低下やメトヘモグロビンの生成を起こすことがある。死に至ることがある。これらの影響は遅れて現われることがある。医学的な経過観察が必要である。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	救助者は、状況に応じて適切な眼、皮膚の保護具を着用する。
医師に対する特別注意事項	医学的な経過観察が必要である。 暴露の程度によっては経過観察が必要である。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧、粉末消火薬剤（水素化炭酸塩を除く）、乾燥砂類
使ってはならない消火剤	炭酸ガス、水素化炭酸塩の粉末消火剤
火災時の特有の危険有害性	当該製品は分子中にＮを含有しているため火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム（またはガス）を放出する。 当該製品は分子中にＮを含有しているため燃焼ガスには、一酸化炭素などの他、窒素酸化物系のガスなどの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する。 不燃性だが、他の物質の燃焼を助長する。多くの反応により、火災や爆発を生じることがある。
特有の消火方法	周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。 火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。関係者以外は安全な場所に退去させる。 消火に水噴霧、粉末消火薬剤（水素化炭酸塩を除く）、乾燥砂類を使用すること。
消火活動を行う者の特別な保護具	消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。
消火活動を行う者の予防措置	消火作業は、風上から行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	多量の場合、人を安全な場所に退避させる。 必要に応じた換気を確保する。
人体に対する保護具	作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡・マスクなど）を着用する。
人体に対する緊急時措置	漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
環境に対する注意事項	この物質を環境中に放出してはならない。 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
封じ込めの方法及び機材・材料	漏出したものをウエス、雑巾などでよく拭き取り適切な廃棄容器に回収する。
浄化の方法及び機材・材料	少量の場合、吸着剤（土・砂など）で吸着させ取り除いた後、残りを大量の水で洗い流す。 大量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。
二次災害の防止策	床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。 漏出物の上をむやみに歩かない。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い_技術的対策	取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
取り扱い_安全取扱注意事項	使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 取扱後は手をよく洗うこと。 ミスト､蒸気､スプレーを吸入しないこと。

	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取り扱い_接触回避	衣類、他の可燃物から遠ざけること。 可燃物と混合を回避するために予防策をとること。
取り扱い_衛生対策	妊娠中、授乳期中は接触を避けること。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後は手などをよく洗うこと。
保管_安全な保管条件	酸から離して保管すること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 容器を密閉して保管する。
保管_安全な容器包装材料	高密度ポリエチレン製またはポリプロピレン製容器など

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	未設定
許容濃度	
日本産衛学会	未設定
ACGIH	未設定
設備対策	蒸気、ヒューム、ミストまたは粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。
保護具	
呼吸器の保護具	呼吸器用保護具を着用すること。
手の保護具	保護手袋を着用すること。
眼の保護具	保護眼鏡、保護面を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、呼吸器用保護具を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	透明
臭い	情報なし
融点・凝固点	測定していない。
沸点又は初留点及び沸点範囲	測定していない。
可燃性	なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	情報なし
引火点	該当せず
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
pH	製品は水溶液であり、弱アルカリ性である。
動粘性率	情報なし
溶解度	情報なし
n-オクタノール／水分配係数（log値）	情報なし
蒸気圧	情報なし
密度及び／又は相対密度	測定していない。
相対ガス密度	情報なし
粒子特性	—
その他のデータ	情報なし
備考	製品は水溶液

10. 安定性及び反応性

反応性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
安定性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	酸と接触すると分解し、有毒なヒューム（窒素酸化物）を生じる。
避けるべき条件	可燃物と混触禁止。
混触危険物質	アルミニウム、アンモニウム化合物、アミンと反応する。
危険有害な分解生成物	窒素酸化物（酸と接触時）

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	区分 3:亜硝酸ナトリウム(毒性値=77mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン(毒性値=120mg/kg 含有率=0.2% 出典:NITE) 区分に該当しない:エトキシ化アルコール(毒性値=4000mg/kg 含有率=3% 出典:NITE) ATEmix=100 / ((5% / 77mg/kg) + (3% / 4000mg/kg) + (0.2% / 120mg/kg))計算結果が 1484.7428213mg/kg のため、区分 4 に該当。 危険有害性情報:H302 飲み込むと有害
急性毒性（経皮）	毒性が未知の成分（亜硝酸ナトリウム）を 5%含有。毒性未知成分が 0.1%以上なので、分類できないとした（ただし、CAS 登録番号：7632-00-0 の成分の寄与は限定的と考えられる。）
急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない。GHS 定義による気体ではない。
急性毒性（吸入：蒸気）	毒性が未知の成分（亜硝酸ナトリウム, エトキシ化アルコール, 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン）を 8.2%含有。毒性未知成分が 0.1%以上なので、分類できないとした。
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	毒性が未知の成分（亜硝酸ナトリウム, エトキシ化アルコール, 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン）を 8.2%含有。毒性未知成分が 0.1%以上なので、分類できないとした。
皮膚腐食性／刺激性	区分 1B: 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン(含有率=0.2% 出典:NITE) 区分に該当しない: 亜硝酸ナトリウム(含有率=5% 出典:NITE), エトキシ化アルコール(含有率=3% 出典:NITE), 水(含有率=91.8% 出典:NITE) 加成方式が適用できる成分からの判定: (区分 1+1A+1B+1C)×10+区分 2 の成分合計が 2.0%であり、濃度限界(1%)以上のため、区分 3 に該当。

	選択可能方式（ビルディングブロックアプローチ）により JIS Z 7252 では皮膚腐食性／刺激性：区分 3 を採用していないため、区分 3 から区分に該当しないに変更。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2:エトキシ化アルコール(含有率=3% 出典:NITE) 区分 2A: 亜硝酸ナトリウム(含有率=5% 出典:NITE) 区分に該当しない:水(含有率=91.8% 出典:NITE) 区分 1: 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン(含有率=0.2% 出典:NITE) 加成方式が適用できる成分からの判定: 10×(眼区分 1+皮膚区分 1)+眼区分 2A+眼区分 2B+眼区分 2 の成分合計が 10.0%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分 2 に該当。 危険有害性情報:H319 強い眼刺激
呼吸器感作性	毒性が未知の成分（亜硝酸ナトリウム, エトキシ化アルコール, 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン）を 8.2%含有しているため、分類できないとした。
皮膚感作性	区分に該当しない:エトキシ化アルコール(含有率=3% 出典:NITE), 水(含有率=91.8% 出典:NITE) 分類できない: 亜硝酸ナトリウム(含有率=5% 出典:NITE) 区分 1A: 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン(含有率=0.2% 出典:NITE) 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オンが 0.2%≧0.1%のため、区分 1 に該当。 毒性が未知の成分を 5%含有。 危険有害性情報:H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
生殖細胞変異原性	区分 2:亜硝酸ナトリウム(含有率=5% 出典:NITE) 分類できない:エトキシ化アルコール(含有率=3% 出典:NITE) 亜硝酸ナトリウムが 5%≧1%のため、区分 2 に該当。 毒性が未知の成分を 3%含有。 危険有害性情報:H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
発がん性	毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
生殖毒性	区分 2: 亜硝酸ナトリウム(含有率=5% 出典:NITE) 区分に該当しない: 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン(含有率=0.2% 出典:NITE) 分類できない:エトキシ化アルコール(含有率=3% 出典:NITE)

	亜硝酸ナトリウムが 5%≧3%のため、区分 2 に該当。 毒性が未知の成分を 3%含有。 危険有害性情報:H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
生殖毒性・授乳影響	授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分: 亜硝酸ナトリウム(含有率=5% 出典:NITE) データなし:エトキシ化アルコール(含有率=3% 出典:NITE), 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン(含有率=0.2% 出典:NITE), 水(含有率=91.8% 出典:NITE) 亜硝酸ナトリウムが 5%≧0.3%のため、授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分に該当。 毒性が未知の成分を 95.0%含有。 危険有害性情報:H362 授乳中の子に害を及ぼすおそれ
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分に該当しない:水(含有率=91.8% 出典:NITE) 分類できない:エトキシ化アルコール(含有率=3% 出典:NITE) 区分 1: 亜硝酸ナトリウム(含有率=5% 臓器=血液 出典:NITE), 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン(含有率=0.2% 臓器=呼吸器 出典:NITE) 亜硝酸ナトリウムが 5%であり、1%≦濃度≦10%のため、区分 2(血液)に該当。2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オンについては濃度限界以下であるため考慮に入れず。 毒性が未知の成分を 3%含有。 危険有害性情報:H371 血液の障害のおそれ
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	毒性が未知の成分(エトキシ化アルコール、2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン)を 3.2%含有。 毒性未知成分が 1%以上なので、区分に該当しないから分類できないとした。
誤えん有害性	毒性が未知の成分（亜硝酸ナトリウム, エトキシ化アルコール, 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン）を 8.2%含有しているため、分類できないとした。

12. 環境影響情報

水生環境有害性　短期（急性）	区分 2:エトキシ化アルコール(含有率=3% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=2.5mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE) 区分 1: 亜硝酸ナトリウム(含有率=5% 毒性値（魚類）=0.54mg/l 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE 毒性乗率 M＝1), 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン(含有率=0.2% 毒性値（魚類）=4.77mg/l 毒

	性値（甲殻類）=0.998mg/l 毒性値（藻類） =0.157mg/l 出典:NITE 毒性乗率 M=1) 加算法 Σ(区分 1×M)=5.0%×1+0.2%×1=5.2%であり、25%未満であるため区分 1 には非該当。 Σ(区分 1×M×10)+Σ区分 2=5.0%×1×10+0.2%×1×10+3.0%=55.0%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分 2 に該当。 危険有害性情報:H401 水生生物に毒性
水生環境有害性　長期（慢性）	区分 2:エトキシ化アルコール(含有率=3% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE) 区分に該当しない:水(含有率=91.8% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=無 出典:NITE) 区分 1: 亜硝酸ナトリウム(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン(含有率=0.2% 毒性値（魚類）=2.1mg/l 毒性値（甲殻類）=0.0442mg/l 毒性値（藻類）=0.05mg/l 急速分解性=無 出典:NITE) 加算法 Σ(区分 1×M)=5.0%×1+0.2%×1=5.2%であり、25%未満であるため区分 1 には非該当。 Σ(区分 1×M×10)+Σ区分 2=5.0%×1×10+0.2%×1×10+3.0%=55.0%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分 2 に該当。 危険有害性情報:H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン（高度,Koc=12）
オゾン層への有害性	データ不足のため分類できない。

13.廃棄上の注意

環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。
残余廃棄物（化学品）	内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	3082
品名	環境有害物質（液体）、（別に規定のないもの）
国連分類	9（環境有害物質）
容器等級	III
海洋汚染物質（該当・非該当）	該当
MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質	有害液体物質（Y 類物質）
国内規制がある場合の規制情報	
国内規制（海上規制情報）	船舶安全法の規定に従う。
国内規制（航空規制情報）	航空法の規定に従う。
国内規制（陸上規制情報）	該当しない。
緊急時応急措置指針番号	171

15. 適用法令

労働安全衛生法	亜硝酸ナトリウム(CAS 番号：7632-00-0)：ラベル表示・SDS 交付義務対象物質（規則別表第 2 の 36） エトキシ化アルコール（C＝9～11）（3.0%）（CAS RN：68439-46-3）；ラベル表示・SDS 交付義務対象物質（規則別表第 2 の 1952 の 2） ２－メチル－４－イソチアゾリン－３－オン(CAS 番号:2682-20-4)：ラベル表示・SDS 交付義務対象物質（規則別表第 2 の 2027 の 2）；不浸透性保護具使用義務物質、区分【皮膚刺激性有害物質】
化学物質排出把握管理促進法	エトキシ化アルコール（CAS 番号：68439-46-3）：第一種　政令番号（1-041）管理番号（580）
毒物及び劇物取締法	亜硝酸ナトリウム(CAS 番号：7632-00-0、政令・劇物)を含有するが、10%以下の製剤のため除外。
その他の適用される法令 水質汚濁防止法	 亜硝酸ナトリウム（5.0%）（CAS RN：7632-00-0）；水濁法・有害物質（政令第 2 条第 26 号）
外国法令等	輸出される国の適用法令をご調査の上、従ってください。

16. その他の情報

参考文献	各データ毎に示した。

免責事項
この SDS は JIS Z 7253:2025 に準拠しております。記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。 改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることが

あります。また、安全な取扱い等に関する情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。